

市史刊行に向けて

市史編さん委員会スタート

古くから郡内の中心地として栄え、豊かな歴史を持ちながら、隣接の富士吉田、大月市などに比べ立ち遅れていた当市の市史編さん作業は、五六六日の編さん委員会の発足により、本格的に動き出すこととなりました。

このたび委嘱された委員は、つぎの方々です。

事業所統計調査は、すべての事業所を調査することにより、我が国産業の見取図を作ることをねらいとしたものです。

「水道週間」  
広がる地域の和  
すてきな水／水道が伸びて

させ、消費生活の安定と向上を目的として設けられた制度です。この制度を多いに活用するため消費者の皆さま方は、お気づきの

したら、お近くの県または市の相談員に気軽にご相談になつてください。なお、産業課商工労働係でも相談を受付けております。

この調査は、昭和二十二年に第一次調査が、翌二十三年に第二次調査が行なわれ、その後は三年ごとに実施されており、今回の調査は十三回目に当たります。今回の調査では、最近の経済情勢の変化が我が国の産業構造に、どのような影響をもたらしているかが注目されています。

▽副会長 平井武（市議会議長）  
▽委員 志村弘、小林信夫（市

市史編さん委員は、六十五年度の刊行に向けて基本計画、実施計画などの基本事項を審議することになります。



7月1日 事業所統計調査

事業所統計調査

来る七月一日には、全国いっせいに事業所統計調査が実施されます。

消費生活相談員決まる

本年度の消費生活相談員につぎ  
のかたがたが、このほど県と市か  
らそれぞれ委嘱されましたのでお  
知らせします。

この消費生活相談員制度は各地  
区における消費者の相談窓口とし  
て、日常の消費生活についての相  
談や苦情に応じたり、意見や要望  
をきめこまかに消費者行政に反映

集团献血

期日 時間 六月十一日(木)  
午前十時三〇分～午後二時  
(但し昼休み時間は除く)  
都留市役所前